

科目名	専門基礎分野			ディプロマ・ポリシー(DP)	DP 1		
	人体の構造と機能 疾病の成り立ちと回復の促進			担当教員	外部講師		
	疾病治療論Ⅱ						
履修学年	1年	履修学期	前期	単位数	1	時間数	24
授業目標	1. 呼吸器系が障害された場合に生じる様々な症状と病態生理を理解できる 2. 呼吸器系の主要疾患とその病態生理、診断、治療が理解できる 3. 循環器系が障害された場合に生じる様々な症状と病態生理を理解できる 4. 循環器系の主要疾患とその病態生理、診断、治療が理解できる						
回	学習内容				方法	担当教員	
1 2	1) 炎症性疾患（気管支炎、肺炎、間質性肺炎、胸膜炎）／気胸				講義	外部講師	
3	2) 気道疾患（気管支喘息、気管支拡張症、COPD）				講義		
4	3) 肺循環疾患（肺高血圧、肺血栓塞栓症）				講義		
5	4) 呼吸不全／呼吸調節に関する疾患 （過換気症候群、睡眠時無呼吸症候群）				講義		
6	5) 肺腫瘍（悪性腫瘍：原発性肺がん、転移性肺腫瘍）				講義		
7 8 9	6) 弁膜症／心膜炎（心タンポナーデ）／心外閉塞・拘束性ショック 7) 心不全 8) 大動脈疾患（大動脈瘤、大動脈解離、バージャー病） ／循環血液量減少性ショック				講義	外部講師	
10 11 12	9) 不整脈（正常洞調律律、徐脈性不整脈、頻脈性不整脈） 10) 虚血性心疾患（狭心症、心筋梗塞、冠動脈硬化の危険因子） 11) ショックとは（心原性ショック）				講義	外部講師	
評価規準 評価方法	筆記試験 100点評価						
テキストお よび 参考文献	専門分野 成人看護学[2] 呼吸器（医学書院） 専門分野 成人看護学[3] 循環器（医学書院）						
履修上の注 意点	呼吸器（1～6回） 循環器（7～12回）						